

(10) じゃがいもの収穫

○遊子の段畑遠景

76 4月上旬、

○じゃがいもの緑

じゃがいもの芽が伸びて  
青々とした段畑。  
もっとも美しい光景です。

○松田さんインタビュー

77 この段畑はいつごろできたので

しょうか。  
段畑を守ろう会の松田さんに話を  
聞きました。

○話す松田さん

松田さん「石垣が始まったのは明治の終わり

○昔の段畑・資料映像

ごろからですよ。木や草をとった空間  
にサツマイモを植えながら長い歴史を重  
ねてきて、そして、最盛期は昭和の太  
平洋戦争の後で、とにかく石垣がどんど  
ん急ピッチで進んでいくんですね。そし  
てそれが45年ぐらいいまで続くわけです  
よね。最盛期はサツマイモに、麦に、  
昭和29年頃からじゃがいもに、1年間  
に3つつくっていたわけですよ」

○話す松田さん

「その当時ね、サツマイモ、山のサツマ  
イモ、そしてイリコ、イワシをずっと干  
していたんですね。その二つに、もう  
とにかくネズミが集中してですね。もう  
行政の方も状態じゃなかったですかね。  
それでなんとかせないかんいうことで、  
ネズミを取るのが上手な猫を大量に投入  
したんですよ。ところが猫の効果もなか  
ったですよ。みんな家でネズミ捕りの  
小さいのあれがあるじゃないですか、そ  
れでネズミをとってるんですよ。それで

○ネズミ騒動・資料映像

○リフトが動く

78 4月中旬、鳥井さんの段畑で、ジャガイモの収穫が始まります。

○収穫ロング

79 このジャガイモは、宇和島の早掘りジャガイモとして有名です。皮が薄くて柔らかく、水分を多く含んでいるためみずみずしいのが特徴です。

○鳥井さんUP

80 鳥井さんの場合、いつもですと

5キロの箱で800個ほど出荷しているそうですが、今年の出来具合はどうでしょうか。

○箱を運ぶロング

○収穫中の鳥井さん

鳥井さん「今年はちょっと雪に $\infty$ 回ぐらい積もられたんやけど、雪の被害というのはなかったけど、その後の春一番ですネ、もうその風にやられたんや。ところによつては半作、例年のね、もう木がとられてしまうから」

○インタビューに答える

「ここはね、見てのとおり、この石積みだね、この石に太陽光線受けて、熱が夜間の間もこう地熱があるということ、それと海の反射ですネ、太陽光線の反射ですネ、それと水はけがいい土質いうんかね、根菜類はなに入れてもおいしいもできますよ」

○奥さんインタビュー

奥さん「苦になりませんね。しんどいね、しんどいね、いいですけど、まあしんどい時あっても、やはり小さい時からしよつ

だから、うん、あんまりそんなに無理と  
は思わんし」

丹尾「じゃあ、愛着ありますね」

奥さん「ありますね。いまかも、こうして  
守っていかないけん思うし」